平成29年度

事業所名 :グループホムふれあい島郷

作成日: 平成 30年 4月 11日

【 目標達成計画 】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、 優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災関係に関して、実際の有事の際、動きが出来るかどうかは未知数。 職員全員が『出来る』とは言いにくい。 社内の助け合う体制は確率されているが、方法が周知は100％ではない。	火災・地震・津波の初期対応～避難までの過程を職員全員が理解する。	社内の総合防災訓練が4／24に行われる。そこでは実際に想定される事態に実際に行動をする内容。そこで机上の想定行動と照らし合わせ相違を洗い出し、修正していく。 全体対象では勤務状況で参加出来ない場合もあるため、職員個別に指導し理解させていく。 チェックリスト・テストを通じて理解度のチェックをしていく。	6 ヶ月
2		アンケートより） 『衣類が同じものを着ている様に思える』とご意見がありました。職員に確認をとった所衣類の少ない方、着せやすい服をどうしても選択してしまう傾向にある方もいる。	ご家族様に疑問を持たれない環境を作るり、職員も意識を持ちケアにあたる。	朝・夕で寝具と着替えを行なっている。衣類の着用状況の洗い出しを行い、偏って着せている物がないか、逆にご本人様が避けているものが無いか把握する。着ない着づらい物はご家族様にご相談させて頂く。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やしてください。